

大阪城

2024
11/7
(木)
14494
号

全港
西成分会

2647
6647-
4947

朝夕は少し寒くなってきた。気温も20℃ほど
猛暑のときは15度も下ってきている。

今年も1ヶ月半ほどになり、巳年新年の話も
出はじめている。年加賀状とかおせちとか、広告も
目にするようになって、寒さも一日一日強まってく
のだろう。人間社会も、政治は少し変化をはじめ
たようだ。アベノミクスの変遷一強政治が、社会や
人間の変化とあわなくなり、選挙で、自民・公明の
与党政治が過半数をとれなかった。

変代の道の一里塚がなくなると、日本社会と
日本政治も内外からの万力の物理力によっても、
生手残るためには変化していかざるをえないのだらう。
当面、目先は、11月特別国会で、自民党の
石破氏が首相に再び選ばれる数の流れのようです。
昭和生まれの、戦前の血を流した戦争を蒙戦で身に
おぼえている世代は、ほぼ消えていきつつあります。
又、その次の、戦後の解放的で民主主義の中で育ち、
ながらも、みんな貧しく平等に近い空気の甲で、
育った団塊・全共斗世代も、後期高齢者になり、
齒がぬけるように消えていきます。
地球は、植民地主義の支配に対する200年、ほどがけた
大きな揺りもじしの流れ、反植民地のつなげの中にあり、
アメリカも例外でなく、その渦中にあります。

トランプ復活 アメリカ大統領選

世界の注目のアメリカの大統領選挙。激戦の様相の中で「トランプの優勢」が続いています。システム上確定手続があるので決定には多少時間が必要のようですが結果は変わらない状況のようです。

今回の選挙、民主党・共和党の激突、世界観、価値観の相違が。

まったく違うものだろうしなので世界の各地の紛争や経済の全局に根本的な影響を与えそうです。

「ほら吹きじいさん」と揶揄されてきたトランプですが、「ウクライナ紛争」をすぐ停戦。不法移民を強制送還、中国貿易に關税を実施するということも本当に実施することになりそうです。

過半数をわった日本の石波自公政権。首班指名もおぼつかない中で大きな荒波にさらされそうです。

世界に激変、広がる衝撃